

# 国際社会で活躍するキャリアを考える特別プログラム

## － 2017年度第4回講座の開催 －

2017年10月20日  
南山大学外国語学部長  
真野倫平

将来、外交官や国際機関職員、国際 NGO スタッフ等として国際舞台での活躍やキャリアを考えている全学の学生を対象とする「国際社会で活躍するキャリアを考える特別プログラム」の本年度第4回を下記の要領で開催いたします。

本プログラムは、皆さんが将来国際社会で携わりたい仕事やキャリアを具体的にイメージしてもらうことを目的に外国語学部主催で全学学生向けに開催する公開特別講座です。外務省職員、国際機関職員、公務員・公益団体・NGO等の国際関係業務経験者など、国際社会の第一線で活躍する講師の先生方から直接その経験について学び、皆さんの将来の国際的職業への入口探しに役立てようとするものです。

今回は、JICA（国際協力機構）中部市民参加協力課の駒崎麻里子氏を講師としてお招きし、国際協力の分野における JICA での仕事の実際やその魅力、意義等についてご自身の豊富な経験も交えながらお話しいただき、政府系機関での国際的キャリアパスについて考えていきたいと思えます。

国際人への第一歩は、自分の将来についての中長期的な展望を具体的に描くことから始まります。本講座への皆さんの積極的参加を期待します。3年生はもとより、1年生、2年生、更には4年生、大学院生の皆さんに、本プログラムに参加して国際的キャリアについて考える機会としてください。

### 講演タイトル：「国際協力分野のキャリア

### － JICA（国際協力機構）で働く－

講師：駒崎麻里子氏（JICA 中部市民参加協力課）

日時：11月8日（水）

13時30分～15時00分

場所：名古屋キャンパス Q棟502教室

\*駒崎麻里子氏のプロフィール：名古屋市出身、4年制大学卒業後に新卒採用で JICA に入る。現在 JICA 職員として15年目。これまで本部（東京）、国内拠点（沖縄、名古屋）、在外（フランス、ニジェール）にて計7部署を経験。専門は中西部仏語圏アフリカ地域。2歳児の母。1年間の育児休業を経て、現在短時間勤務制度を使いながら仕事と育児の両立に取り組み中。

\*問い合わせ先：外国語学部英米学科 上村直樹・藤本博・大澤広晃